

小学校 算数 **1～6年** (上・下)

指導者用デジタル教科書(教材) 使用説明書 ver. 1.1



◆ ◆ ◆ 目次 ◆ ◆ ◆

はじめにお読みください	3
紙面ページの操作	4
ツール画面の説明	5
基本機能ツールの説明	6
ツールバーの説明	
おわる・目次・タッチ・もとのページ	8
ペン・マーカー	9
図形・スタンプ	10
けす	14
どうぐ	15
記録	20
表示設定	23
タブリスト表示ボタンの説明	25
画面切り替えタブの説明	25
ひらくタブの説明	26
設定メニューの説明	26
学習者支援機能について	27
学習者支援機能のツールバーについて	27
学習者支援の環境設定	30
ナビメニューについて	31
算数特有のツールの説明	32
算数特有の機能について	37
算数のボタン表示について	39

動作環境

OS : Windows 8.1 / 10 / 11
CPU : インテル Core i3 1.9 GHz 以上
メモリ : 各 OS に必要とされるメモリ容量以上 (4GB 以上推奨)
モニタ解像度 : 1280 × 720 以上
ブラウザ : Windows ブラウザ : Microsoft Edge・Google Chrome
 Chrome OS ブラウザ : Google Chrome
 iOS (iPad) ブラウザ : Safari
その他 : 音声出力機能・機器 (音声を再生する場合)
サーバ : サーバ (校内のサーバに限定) 使用の場合は、以下 OS 等の
 サーバ機器が必要です。
 Windows Server OS / Linux 系 OS など。
 (ファイルサーバでは使用できません)

ご使用条件

校内フリーライセンス (1 学校内に限ります)
※使用者登録は 50 アカウントを登録可能です。
※児童用端末での利用はできません。
※詳細な条件等は、「ソフトウェア使用規約」(全文) を
お読みください。

はじめにお読みください

事前の設定

管理者用サイト(使用者の登録などをするサイト)で、ログインする使用者の情報を登録します。

※ログインには管理サイト用ID・パスワードが必要です。SSO(シングルサインオン)をご利用の場合は、使用者のGoogle, Microsoft, Appleのいずれかのアカウント情報をご用意ください。事前の設定については、ライセンス情報記載のメール及び別途管理者用のマニュアルを参照してください。

【管理者用サイト】

<https://fsffl.jp/manage/user/login.html>

デジタル教科書を開くサイト

ログインURL(デジタル教科書を見る・操作をするサイト)

<https://mirai-pf.jp/user/login.html>

上記URLにアクセスすると左下のような画面となります。

●SSOを使用しない場合

(「みらスクアカウントでログイン」をクリック)

- ①ライセンス証書やその案内メールに記された「学校ID」と、管理サイトで設定した使用者のユーザーID・パスワードを準備します。
- ②「みらスクアカウントでログイン」をクリックします。それぞれを入力し、「ログイン」をクリックします。
- ③スタート画面を表示します。(次ページを参照)

●SSOを使用する場合

右上の画面で「Googleでログイン」「Microsoftでログイン」「Appleでログイン」のいずれかをクリックします。

アカウントの選択画面になりますので、ログインするアカウントをクリックするとスタート画面(次ページ)を表示します。



スタート画面



- ① 教科書の最初のページを表示します。
- ② スタート画面を閉じ、デジタル教科書を終了します。
- ③ 目次ページを表示します。
- ④ 前回表示していたページを表示します。前回までに書きこんだ内容も表示します。

紙面ページの操作

マウスと指による操作

本製品では一部を除き、マウスと指による両方の操作に対応しています。ただし、この使用説明書では、パソコン上で使うことを前提に、マウスによる操作方法を中心に解説しています。

指でしか行えない操作

紙面上で2本の指を広げたり(ピンチイン)、縮めたり(ピンチアウト)することで、紙面を拡大・縮小することが可能です。ピンチイン・ピンチアウトは、タブレット型等のマルチ・タッチディスプレイ対応の機種で指でのみ行う操作です。



ツール画面の説明

トップメニュー画面、または目次から教科書内のページへ移動すると、画面上にツールバーボタン等が表示されます。

基本機能ツール

本製品の基本的な機能をよび出すボタンです。くわしくは
➡p.6 をお読みください。

ツールバー

基本機能ツール以外の本製品の各種機能をよび出すボタンです。くわしくは
➡p.8～ をお読みください。



画面切り替えタブ

現在表示している紙面がタブで表示されています。クリックして目的に応じた画面に切り替えることができます。くわしくは
➡p.25 をお読みください。

ひらくタブ

基本機能ツールとツールバーの表示位置を左右に切り替えます。くわしくは
➡p.26 をお読みください。

タブリスト表示ボタン

現在の表示画面から選べるタブのリストを表示します。くわしくは
➡p.25 をお読みください。

ナビメニュー

教科書会社共通のメニュー表示ボタンです。くわしくは
➡p.31 をお読みください。

環境設定ボタン

ふりがななどの設定画面を開きます。くわしくは
➡p.26 をお読みください。

基本機能ツールの説明

①ズームツール

紙面のズームを行うボタンです。ダブルクリックするとズームモードになり、●のつまみを上下に動かすか $\oplus$ $\ominus$ ボタンで、画面の大きさを変えることができます。

ズーム



●のつまみを上下に動かすか、 $\oplus$ $\ominus$ ボタンをクリックすると、右のように変わります。「ズームをやめる」ボタンをクリックすると、画面のズームを終わります。

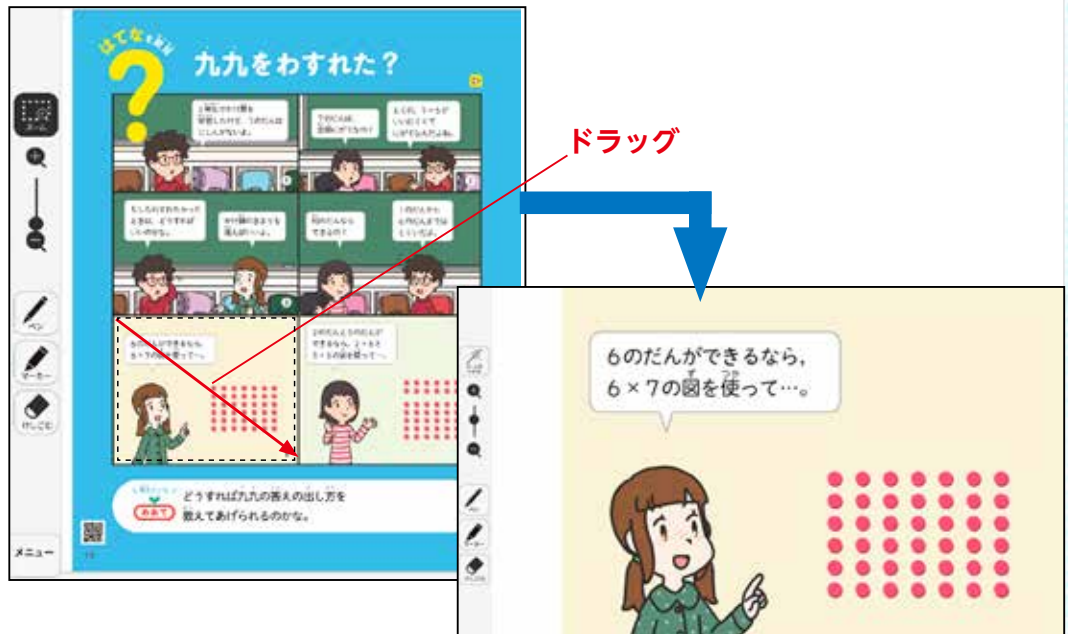


ズームボタンをおしただけでは「ズームをやめる」ボタンにならないので注意じゃ！



マウスによるズーム

ズームボタンをクリックすると、マウスの形が $\oplus$ に変化します。この形で、紙面をドラッグするとその部分をズームできます。「ズームをやめる」ボタンをクリックすると、画面は元に戻ります。



②ページめくりツール

ページめくりを行うボタンです。◀(◀◀)または▶(▶▶)をクリックすると、前のページ(チャプター)、次のページ(チャプター)にいきます。また、中央のページ番号部分をクリックすると、数字キーが表示されます。



③ ペンツールオフ

④ マーカーオフ

⑤ 消しゴムオフ

ペンツールオン

マーカーオン

消しゴムオン

数字キー

7	8	9
4	A	6
1	2	3
0	B	C
C	27	D
E	きめる	やめる F

① ズーム

② ページジャンプ

③ ペン

④ マーカー

⑤ 消しゴム

① ズーム

② ページジャンプ

③ ペン

④ マーカー

⑤ 消しゴム

③ ペンツール

紙面に自由に書きこむペンモードになります。ペンの種類、太さ、透明度をペン・マーカー(→p.9)で自由に変えられます。黒く反転したボタンをもう一度クリックすると、ペンツールが終わります。

④ マーカーツール

教科書に縦・横の線を引くマーカーモードになります。黒くなったボタンをさらにクリックすると、マーカーモードが終わります。このマーカーツールも、色や太さをかえられます。(マーカーは斜線は引けません。図形・スタンプモードの斜線を使用してください。)

⑤ 消しゴムツール

消しゴムボタンをクリックし、紙面に書いたペン・マーカー・図形・スタンプをクリックすると、それらを消すことができます。消しゴムについては→p.15をお読みください。

数字キー

① ズーム

② ページジャンプ

③ ペン

④ マーカー

⑤ 消しゴム

③ ペンツール

紙面に自由に書きこむペンモードになります。ペンの種類、太さ、透明度をペン・マーカー(→p.9)で自由に変えられます。黒く反転したボタンをもう一度クリックすると、ペンツールが終わります。

④ マーカーツール

教科書に縦・横の線を引くマーカーモードになります。黒くなったボタンをさらにクリックすると、マーカーモードが終わります。このマーカーツールも、色や太さをかえられます。(マーカーは斜線は引けません。図形・スタンプモードの斜線を使用してください。)

⑤ 消しゴムツール

消しゴムボタンをクリックし、紙面に書いたペン・マーカー・図形・スタンプをクリックすると、それらを消すことができます。消しゴムについては→p.15をお読みください。

ドラッグ&ドロップまたは、指によるページめくり

紙面上でドラッグ&ドロップすることで、ページをめくることができます。同様に画面上で指を用いて画面を左右に動かすことでも、ページをめくることができます。ただし、◀ または ▶ が表示されている場合は、ドラッグ&ドロップまたは指によるページめくりはできません。

③ ペンツール

紙面に自由に書きこむペンモードになります。ペンの種類、太さ、透明度をペン・マーカー(→p.9)で自由に変えられます。黒く反転したボタンをもう一度クリックすると、ペンツールが終わります。

④ マーカーツール

教科書に縦・横の線を引くマーカーモードになります。黒くなったボタンをさらにクリックすると、マーカーモードが終わります。このマーカーツールも、色や太さをかえられます。(マーカーは斜線は引けません。図形・スタンプモードの斜線を使用してください。)

⑤ 消しゴムツール

消しゴムボタンをクリックし、紙面に書いたペン・マーカー・図形・スタンプをクリックすると、それらを消すことができます。消しゴムについては→p.15をお読みください。

数字キー

① ズーム

② ページジャンプ

③ ペン

④ マーカー

⑤ 消しゴム

③ ペンツール

紙面に自由に書きこむペンモードになります。ペンの種類、太さ、透明度をペン・マーカー(→p.9)で自由に変えられます。黒く反転したボタンをもう一度クリックすると、ペンツールが終わります。

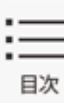
④ マーカーツール

教科書に縦・横の線を引くマーカーモードになります。黒くなったボタンをさらにクリックすると、マーカーモードが終わります。このマーカーツールも、色や太さをかえられます。(マーカーは斜線は引けません。図形・スタンプモードの斜線を使用してください。)

⑤ 消しゴムツール

消しゴムボタンをクリックし、紙面に書いたペン・マーカー・図形・スタンプをクリックすると、それらを消すことができます。消しゴムについては→p.15をお読みください。

ツールバーの説明



① おわる

デジタル教科書を閉じるボタンです。このボタンをクリックすると、右図の画面となります。「はい」を選ぶと、閉じます。「いいえ」を選ぶと、もとの表示に戻ります。



② 本だな

デジタル教科書を終了し、本だなの画面に移動します。

③ 目次

デジタル教科書の目次ページを開きます。

④ タッチ

左のように黒くなっている場合は、紙面をタッチできることを示しています。なお、この表示中に、紙面においたスタンプや線、画像を操作する場合は、それらをダブルクリックしてください。

⑤ 元のページ

ページをめくる前のページへもどることができます。ページを行き来していない場合は動作しません。



⑥ペン・マーカー

ペンモードに変わり、線の色や太さなどが変わられます。



ペン・マーカーパレット



ペン・マーカー



①確認画面: 確認画面を小さく表示します。

②ペンのしゅるい: ペンの種類を「ペン」か「マーカー」から選べます。

③色: 色を選ぶことができます。また、下の二つの色をクリックするとカラー登録画面が表示され、きまった色を登録することができます。

●カラー登録画面



●を動かして色の明るさを変えられます。

R(赤), G(緑), B(青)の数を直接入力して色を設定できます。

あらかじめきめられた色部分ををクリックすることで、その色を選ぶことができます。

きめる やめる カラー登録画面を閉じます。

色をきめます。

④とうめい度: 線の透明度を変えることができます。

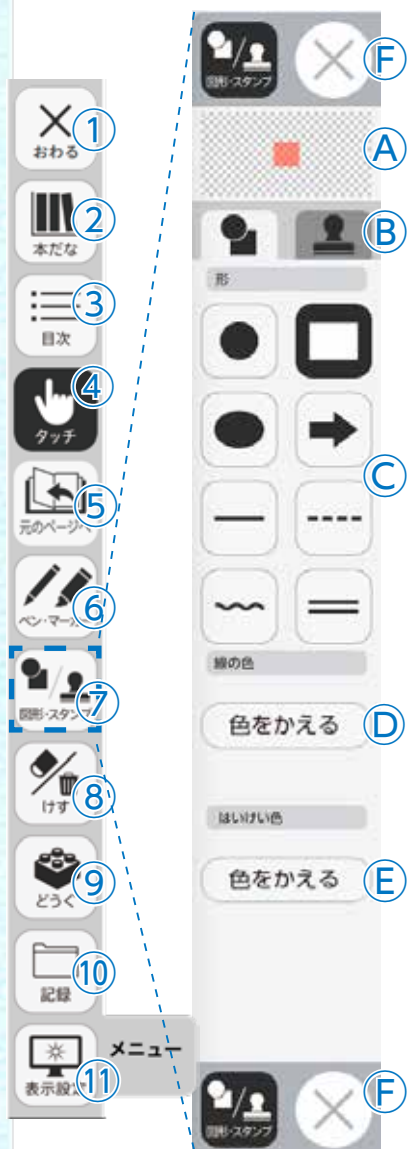
⑤太さ: 線の太さを変えることができます。

⑥閉じる: ⊗をクリックすると、ペン・マーカー画面を閉じます。



⑦ 図形・スタンプ

図形・スタンプ画面に変わり、設定できます。



図形・スタンプ(図形モード)

- ① 確認画面: 確認画面で図形や線を小さく表示します。
- ② 切り替えタブ: 図形とスタンプを切り替えます。
- ③ 図形: 図形の形, 線の種類を選べます。
- ④ 線の色設定: ボタンをクリックすると色設定の画面が表示され, 線の色・透明度・太さを変えられます。
- ⑤ 背景色設定: ボタンをクリックすると背景色の設定画面が表示され, 図形の中の色を変えられます。
- ⑥ 閉じる: ⊗をクリックすると, 図形・スタンプの設定を閉じます。

●線の色設定



●はいけい色設定



線や図形の確認画面を表示します。

色をクリックして, 線や図形の色を変えられます。下二つの色をクリックすると, カラー登録画面が表示され, 色を登録することができます。カラー登録画面の使い方は [p.9](#) をお読みください。

●を動かして, 透明度や太さが変わります。

選んだ色や太さなどを決めます。また, このボタンをクリックすると図形・スタンプ画面に戻ります。



②切り替えタブ: 図形とスタンプを切り替えます。

◎**スタンプ**: スタンプやモンスターなどを選びます。

図形・スタンプの使い方

①図形・スタンプを選びます。選んだ図形は、
確認画面に表示されます。

②図形やスタンプを選んで紙面上の置きたい場所にマウスをクリックするか、またはドラッグします。



③クリックまたはドラッグすると、紙面に図形などを配置します。図形の周囲にはマークが表示され、このマークをドラッグすることで、スタンプの大きさを自由に変えられます。

また、スタンプそのものにカーソルを合わせてドラッグすることでスタンプを動かします。





⑦**画像をはる**: ボタンをクリックするとフォルダが開き, 中の画像をスタンプとして利用することができます。

⑧**切り取り**: 紙面の一部を切り取って保存, 貼り付けなどができます。

⑨**おわる**: 図形・スタンプ画面を閉じます。

⑩「画像をはる」の使い方

①ボタンをクリックすると, お使いのパソコンなどのフォルダが表示されます。

②画像の入ったフォルダを選び, 画像をダブルクリックするか, 開くをクリックします。画像を選ぶと紙面にもどり, 「画像をはる」ボタンが反転します。



④紙面をクリックすると, 画像が配置されます。



⑪「切り取り」の使い方

切り取りボタンをクリックすると, 右の画面に変わります。切り取りでは, 紙面の一部を切りとって保存し, その保存した画像を教科書上の場所に, 貼り付けることができます。

①切り取りの状態では, 紙面の必要な部分をドラッグします。表示ボックスがじゃまな場合は, ドラッグして動かしてください。

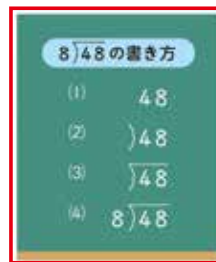


②ドラッグした画像が、表示ボックス内に表示されます。



③保存した画像から紙面に配置したい画像を選びます。選んだ画像には赤わくがつきます。

画像は何枚でも保存できるが、2枚目以降の画像を保存する場合は、「きりとり」ボタンを押してからではないと、切り取りをすることはできないのじゃ。



④③で選んだ後、紙面上やノートなどの上でクリックまたはドラッグして、画像を配置します。



⑤画像の配置が終わると、切りとった画像の画面が消え、元の紙面にもどります。配置した画像の周囲には↔マークが表示され、このマークをドラッグすることで、画像の大きさを自由に変えることができます。

また、画像そのものをドラッグすることで、画像の位置を自由に変えることができます。



保存した画像を消すときは、画像をクリックして選び、もう一度クリックすると、確認画面が表示されます。「OK」ボタンをクリックして消します。





⑧ けすボタン

けすボタンをクリックすると、ツールバー下部にけすツール画面が表示されます。



● けすツール画面

① 消しゴム

ボタンを押し、消しゴム状態で紙面をドラッグすると、紙面上のペン・マーカー/図形・スタンプを消すことができます。

また、ドラッグではなく、紙面上で書いたものをクリックしても消すことができます。再度消しゴムボタンをクリックすると、消しゴムが終わります。



◀ 消しゴムになると、このように反転されたボタンになります。



② 全消去

このボタンをクリックすると、紙面に書いたものが全て消え、画面下に右のような表示が出ます。また、消したものは「元に戻す」ボタンをクリックすることで消す前に戻すことができます。



◀ 紙面に書いたものがない場合はクリックできません。

③ 元に戻す

このボタンをクリックすると、紙面上にかかっているもの(ペン・マーカー/図形・スタンプ)を1つ前の状態にもどします。



◀ 紙面にかいたものがない場合はクリックできません。

④ やり直す

「元に戻す」ボタンで戻したものを1つやり直します。



◀ 紙面にかいたものがない場合はクリックできません。

⑤ けす・メニュータグ

どちらのタグもクリックして、けすツール画面を閉じます。



どうぐ

⑨ どうぐボタン

ボタンをクリックすると、どうぐ関連ツールパレットが表示されます。

● どうぐ関連ツールパレット



①ノート・②ずけい・③グラフ・④算数ツールは算数の機能として p.33からの「算数特有の機能について」で説明しています。

⑤タイマー

ボタンをクリックすると、紙面にタイマーが表示されます。タイマーをドラッグ&ドロップすることで移動できます。タイマーの詳しい使い方は ➡ p.17 をお読みください。

⑥めくり紙

ボタンをクリックすると、あらかじめ紙面に配置しためくり紙を一度にめくることができます。もう一度ボタンをクリックすると元にもどります。



◀紙面上にめくり紙がある場合。



◀紙面上にめくり紙がない場合。

めくり紙について

紙面には、めくり紙があります。めくり紙は、ドラッグするとはがせます。同じ場所をもう一度クリックすると、めくり紙は元にもどります。

⑦ふせん

ボタンをクリックすると、ふせんボタンが白黒反転してふせんモードに切り替わります。ふせんの詳しい使い方は ➡ p.18 をお読みください。

⑧ポインター

ボタンをクリックすると、紙面にポインターが表示されます。ドラッグ&ドロップすることで任意の位置にポインターを移動できます。ポインターパレットの詳しい使い方は ➡ p.19 をお読みください。



① URLコピー

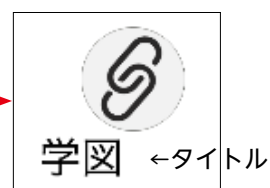
今開いているページでデジタル教科書を開くためのURLをコピーします。他のアプリやソフトウェアに、貼り付けることができます。



② リンク

ほかのウェブサイトなどのURLを紙面に、貼り付けることができます。

URLを入力し、タイトルをつけると、紙面にボタンが作られます。



リンクボタンをおすと、その内容を書きかえたり、消したり、リンクに移動したりできます。

③ どうぐ・メニュータグ

どちらのタグもクリックするとどうぐ画面を終わります。

※どうぐ設定タグは×をクリックすると閉じます。

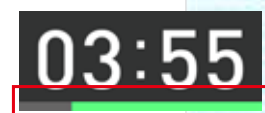
タイマーについて



ア 選んだ時間がセットされます。

イ タイマーの残り時間(カウントアップ時は経過時間)を表示します。また、カウントの進行をプログレスバー(右図)に表示します。

プログレスバー▶



ウ 分と秒を▲▼ボタンで自由にセットできます。

エ 「開始」ボタンをクリックすると、タイマーがスタートします。ボタンは「一時停止」に切り替わります。「一時停止」をクリックするとタイマーはストップします。

一時停止ボタン▶



オ 時間がリセットされ、初期状態の05:00にもどります。

カ 「カウントアップ」をクリックすると、時間が加算されていくカウントアップ方式になります。「カウントダウン」をクリックすると、時間が減っていくカウントダウン方式になります。

キ 時間設定ボタンを非表示にしたシンプル表示にします。「詳細表示」をクリックすることで元に戻ります。

シンプル表示▶



ク タイマーを最小表示します。最大化表示ボタンをクリックすることで元の大きさに戻ります。

ケ タイマーを画面いっぱいに最大表示します。最小化ボタンをクリックすると、元の大きさに戻ります。

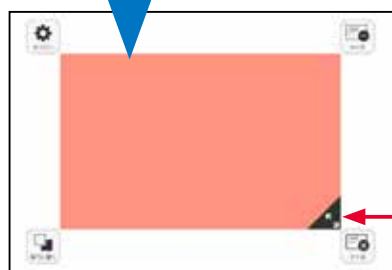
コ タイマーを終わります。



最大化表示ボタン

ふせんの使い方

ふせんは、メモのように紙面に貼り付けておくだけでなく、文字の入力ボックスとしても使えます。たとえばノートを表示した上でふせんボタンをクリックしてふせんモードに切り替え、ドラッグすると右下のようなふせんが表示されます。ふせんの4つのコーナーにメニューボタンが表示されます。



右下の黒い部分をドラッグするとふせんの大きさを変えることができます。それ以外の部分をドラッグすると位置を変えることができます。

ふせんの4つのメニュー



①「色」と透明度を選べます



②「文字サイズ」を選べます



③ゴシック体



③明朝体



③教科書体



④たて書き

●左上の「せってい」をクリックすると以下のメニューボタンを表示します。

①色:「色」をクリックすると6色の色(赤・青・緑・黄・黒・白)と透明度を選ぶメニューを表示します。

②文字サイズ:「文字サイズ」をクリックすると、スライダーを表示し、ドラッグして大きさを変えられます。

③書体:書体をクリックしていくと「ゴシック体」「明朝体」「教科書体」の順に切り替わります。

④よこ・たて:「よこ書き」「たて書き」の順に切り替わります。

右上



●ふせんをかくし、「元に戻す」ボタンを残して、非表示にします。ふせんのあった部分をクリックするか、「元に戻す」をおすと、元の状態でふせんを表示します。

左下



●2つ以上の重なるふせんがあった場合、このボタンをクリックすると別のふせんの後ろに表示します。

右下



●「すてる」ボタンをクリックすると、このふせんを消します。

ポインターパレットについて



①**確認**:設定中のポインタの確認画面を表示します。

②**切り替えボタン**:ポインタの形を選びます。

③**カラーパレット**:丸の色をクリックすることで、形の色が変えられます。下二つの色をクリックすると、カラー登録ウィンドウが表示され、色を登録することができます。カラー登録ウィンドウの使い方は [p.9](#) をお読みください。

④**透明度・太さ**:●をスライドさせることで、形の透明度と太さが変えられます。

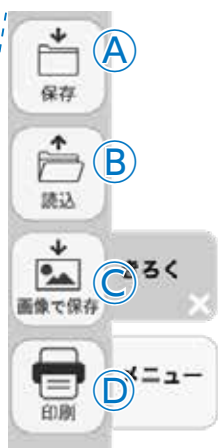
⑤**閉じる**:✕ボタンをクリックすると、ポインターパレットを閉じます。



⑩記録ボタン

記録ボタンをクリックすると、ツールバー下部に記録関連ツール画面が表示されます。

●記録関連ツールパレット



④保存

紙面上に書きこみしたものや表示の設定などを保存します。ファイル保存場所はお使いのブラウザによって変わりますので、確認してください。



⑤読込

④で保存したファイルを読みこむと、紙面上に書いたものや表示の設定、最後に見たページなどを表示することができます。ボタンをクリックし、保存場所のフォルダを選んで、ファイルを選び開くを押すと読みこみができます。

⑥画像で保存

紙面上に書いたペン・マーカーや図形・スタンプなども合わせて紙面を画像として保存することができます。

SSO(シングルサインオン)でログインしている場合は、対応する共有ドライブに保存することもできます。

(対応するのは、GoogleとMicrosoftとなり、Appleは非対応です。また以下の準備が必要です。)

【事前準備】

①【Googleの場合】Googleの場合はGoogleドライブに共有フォルダを作っておく必要があります。また、最初の接続の際にアクセス認証をする必要があります。➡p.21

【OneDriveの場合】MicrosoftのOneDriveの場合も同様に共有フォルダを作成した上で、Microsoft365の管理者による管理者同意の付与が必要となります。これはテナントの管理者のみが実施可能です。➡p.21

②SSOの設定

みらいスクールプラットフォームの管理画面で、ドライブ共有を利用する使用者分のGoogleアカウントかMicrosoftアカウントをSSOの項目に入力しておきます。

③デジタル教科書のログインの際に、SSOでログインして、「画像で保存」をクリックすると保存先を選ぶ画面が出て、「ドライブ」か「ローカル」を選ぶことができます。(SSOでログインしていない場合は自動的に「ローカル」(端末)保存になります)





【Google アカウントで最初に保存する際の設定】

「ドライブ」を選んだ場合、所定のアカウントを選択する画面が出ますので、アカウントのアクセス認証の手続きを以下の手順で行います。



①アカウントをクリックします。

②左下の「詳細」をクリックします。

③左下の「mirai-pf.jp(安全ではないページ)に移動」をクリックします。



④右下の「続行」をクリックします。

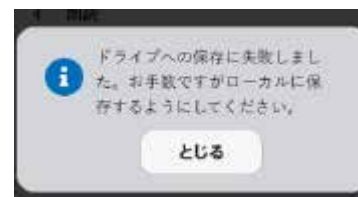
【メールからの認証】

アカウントのメールには右のメッセージが送付されますので、「アクティビティを確認」をクリックします。以上で認証の手続きは完了します。2回目以降は「ドライブ」をクリックすると共有フォルダが表示されるようになります。



【Microsoft アカウントの場合の設定】

OneDrive の場合は、「テナントの管理者設定」が必要となります。Microsoft 365 テナント管理者による管理者同意の付与を行ってください。一度行えば、組織内の全ユーザーに適用されます。未設定の場合や設定がうまくいっていない場合は、右のメッセージが表示されます。



【テナントの管理者設定手順】

- ① Azure ポータルにサインインします。ブラウザで以下の URL を開きます。
<https://portal.azure.com>



①管理者のアカウントをクリックします。

A 保存

B 読込

C 戻る

D 印刷

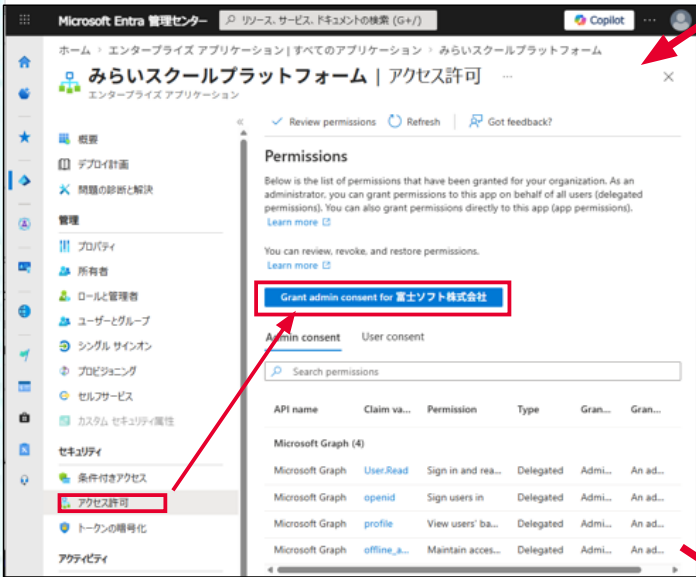
②③ Azure サービスの一覧から「Microsoft Entra ID」を選択します。
左メニューの「エンタープライズアプリケーション」をクリックし、「すべてのアプリケーション」から「みらいスクールプラットフォーム」アプリを検索します。



② Microsoft Entra ID を開きます。

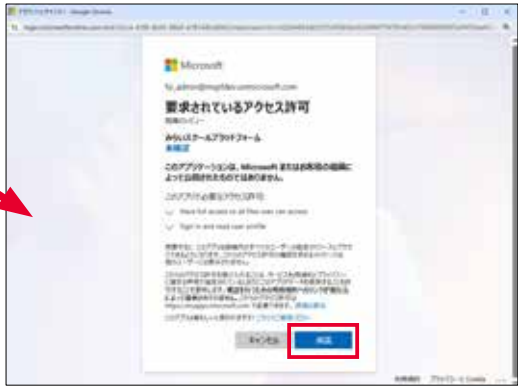


③「エンタープライズ アプリ」をクリックして、すべてのアプリケーションから「みらいスクールプラットフォーム」を選びます。



④左の「アクセス許可」をクリックし、中央の青いボタンをクリックします。

④左メニューの「アクセス許可」をクリックし、画面上部の「[テナント名]に管理者の同意を与えます」(画像ではテナント名は「富士ソフト株式会社」で英語表記になっています)ボタンをクリックします。
確認ダイアログで「承諾」をクリックします。



⑤印刷

紙面上に書いたペン・マーカ―や図形・スタンプなども合わせて紙面を印刷することができます。
※インストール版では使用できません。



⑩表示設定ボタン

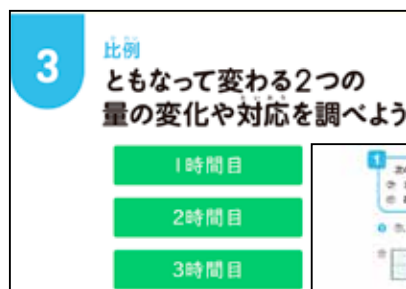
表示設定ボタンをクリックすると、ツールバー下部に表示設定画面が表示されます。

●表示設定画面



①ステップ目次

授業に合わせた画面を表示するための、目次を表示します。1時間目、2時間目などのボタンをおすと目次します。画面では、「つぎへ」をおすとつぎに進みます。タブの×をおすと閉じます。



②ステップ表示

開いているページのステップ画面を表示します。タブの×を押すと閉じます。

③全画面表示

ボタンをクリックすると、全画面の表示となります。表示中はボタンが「元に戻す」ボタンに変わり、クリックすると全画面表示を終わります。

◀全画面中は「元に戻す」ボタンに変わります。



④サムネイル※1

ボタンをクリックすると、下にサムネイルが表示されます。任意のページをクリックすることで、そのページに移動できます。

※1 サムネイルについて

紙面の別の場所をクリックすると、サムネイルはきえます。

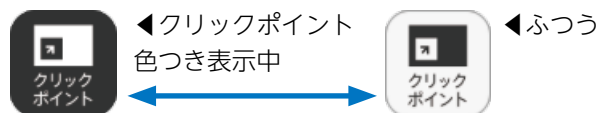


●表示設定画面



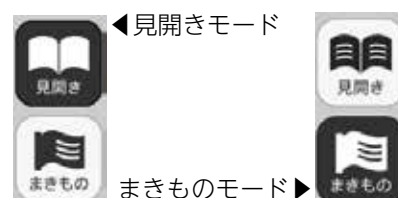
⑤ クリックポイント

ボタンをクリックすると、ボタンが白黒反転し、紙面にあるクリックポイントが色つきで表示されます。



⑥ ⑦ 見開き・まきもの

紙面の見方を「見開き」か「まきもの」に切り替えます。通常は「見開き」モードになっています。



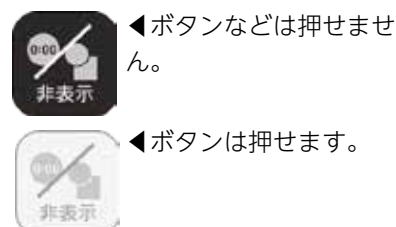
まきものモードについて

まきものモードは、ページがつながったようにスライドして見ることができるモードです。チャプターというくぎりの中であればページを動かしながら見るができます。チャプターをまたいでつぎのチャプターに行くことはできません。巻き物モードを、見開きモードに変えて▶▶で次のチャプターに行く必要があります。



⑧ 非表示

教科書の紙面以外のアイコン、ツールなどをすべて表示しないようにして、紙の教科書と同じように見ることができます。もう一度ボタンをクリックすると、表示しないようになっていたものが表示されます。



⑨ 表示設定・メニュータグ

どちらのタグもクリックするとひょうじ設定画面を終わります。
※表示設定タグは×をクリックすると閉じます。

タブリスト表示ボタンの説明



画面上のきりかえ表示可能なページ(リフロー等)のリストを表示するボタンです。リスト上のタブ名を選んで別のタブに移動することが可能です。



タブリストウィンドウ

タブリスト表示ボタン

表示されているタブ

画面切り替えタブの説明

紙面下に表示されているタブをクリックすると、表示画面を切り替えることができます。



ひらくタブの説明

ひらく

クリックすることで、基本機能ツール・ツールバー・ひらくタブが左右反対側に切り替わります。



設定メニューの説明



紙面表示の設定を行うことができます。ボタンをクリックすると、設定メニューが表示されます。

設定メニュー



① 閉じるボタン

設定メニューを閉じ、元の画面にもどります。

② ふりがなボタン

紙面のふりがな表示のきりかえを行うことができます。「あり」のボタンをクリックすると、ボタンが白黒反転して紙面にふりがなが表示されます。

③ 白黒反転ボタン

紙面の白黒反転を行うことができます。「あり」のボタンをクリックすると、紙面が右図のように白黒反転して表示されます。

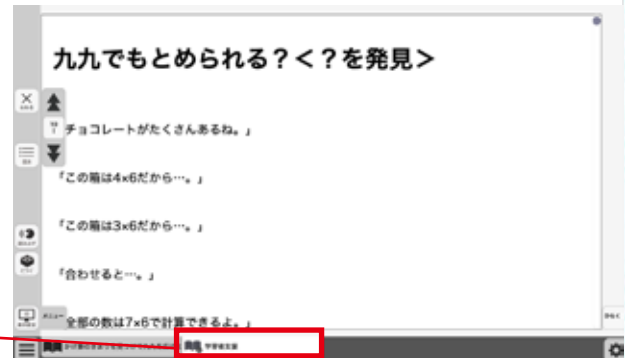


▲白黒反転画面

学習者支援機能について

学習者支援機能は、児童の特性に合わせて縦書きや横書き、書体、文字色などの画面のカスタマイズや読み上げ機能の有無などを設定できる機能です。ページ下の「学習者支援タブ」をクリックすることで設定された教材ページの学習者支援画面が表示されます。

学習者支援タブ



学習者支援機能のツールバーについて

学習者支援機能では、下図のようなツールバーが画面左(右)に表示されます。「メニュー」をクリックすると右のシンプル表示と左のツールバーが切り替わります。

①

✕

おわる

②

≡

本だな

③

≡

目次

④

🔊

読み上げ

⑤

📦

どうぐ

⑥

🖥️

表示設定

⑦

メニュー

シンプル表示

▲

まえ

▼

つぎ

12 | 19

ページジャンプ

2 | 5

ページジャンプ

シンプル表示

✕

おわる

≡

本だな

≡

目次

①終了ボタン

デジタル教科書を終了させるボタンです。詳しくは [➡ p.8](#) をお読みください。

②本だなボタン

デジタル教科書を終了し、本だな画面に移動します。

③目次ボタン

目次ページに移動します。

ボタンをクリックするごとに、1チャプターずつ戻し(進め)ます。

チャプターのページ数を表示します。また、この部分をクリックすると、テンキーウィンドウが表示され、任意のページに移動することができます。テンキーウィンドウについては [➡ p.7](#) をお読みください。

① おわる

② 本だな

③ 目次

④ 読み上げ

⑤ どうぐ

⑥ 表示設定

⑦ メニュー

④ 読み上げボタン

読み上げボタンをクリックすると、読み上げツールバーが表示されます。

●読み上げツールバー

再生

(A)

前の文

(B)

次の文

(C)

はじめから

(D)

AUTO 読み上げ

(E)

音声設定

(F)

一時停止
▲一時停止ボタン

④再生: ボタンをクリックすると、選択中の文字を朗読します。画面上でクリックした部分が選択している文字となり、色がついて表示されます。また、音声再生中はボタンが一時停止ボタンに変わります。

※再生ボタンをクリックしなくても、画面の文字を直接クリックすることでも音声は再生されます。

※本機能の音声は機械音声になるため、ご利用のパソコンやOSなどの環境で発音や声色などが異なります。

⑧前の文: ボタンをクリックすると、選択中の前の文を読み上げます。ただし、単元最初の文を選択中にこのボタンをクリックしても音声は再生されません。

⑨次の文: ボタンをクリックすると、選択中の次の文を読み上げます。単元最後の文を選択中にこのボタンをクリックすると、単元最初の音声再生されます。

⑩はじめから: ボタンをクリックすると、選択が解除され、画面表示が単元の最初に移動します。

⑪自動再生: クリックするとボタンが白黒反転します。この状態で再生ボタンまたは任意の文をクリックすると、その部分から末尾まで自動で再生されます。再生中は(A)のボタンが一時停止ボタンに変わり、クリックすると音声再生を止めることができます。

AUTO
自動再生
◀自動再生オン

⑫音声設定: ボタンをクリックすると、音声設定ウィンドウ(下図)が表示され、音声再生の設定を行うことができます。

音声設定ウィンドウ

設定した音声を決定します。ボタンをクリックすると、元の画面に戻ります。

スライダーにある●をスライドさせて、それぞれの項目を設定できます。

設定した音声を聞くことができます。

元の画面に戻ります。

① おわる

② 本だな

③ 目次

④ 読み上げ

⑤ どうぐ

⑥ 表示設定

⑤ どうぐボタン

ボタンをクリックすると、以下のどうぐツールバーが表示されます。

●**どうぐツールバー**

どうぐ

①A タイマー

メニュー

①A**タイマー**: ボタンをクリックすると、紙面にタイマーが表示されます。タイマーをドラッグ&ドロップすることで、紙面の任意の位置にタイマーを移動できます。タイマーの詳細な使い方は [➡p.17](#) をお読みください。

⑥ 表示設定ボタン

ボタンをクリックすると、ツールバー下部に表示設定関連ツールパレットが表示されます。

●**表示設定関連ツールパレット**

表示設定

①A 全画面表示

メニュー

①A**全画面表示**: ボタンをクリックすると、フルスクリーン表示となります。フルスクリーン表示中はボタンが「元に戻すボタン」に変わり、「元に戻すボタン」をクリックすると、フルスクリーン表示は終了します。

◀フルスクリーン中は「元に戻すボタン」に変わります。

元に戻す

⑦ メニュータグ

ツールバーを表示 / 非表示に切り替えることができます。

メニュー

ひらくタブについて

ひらく

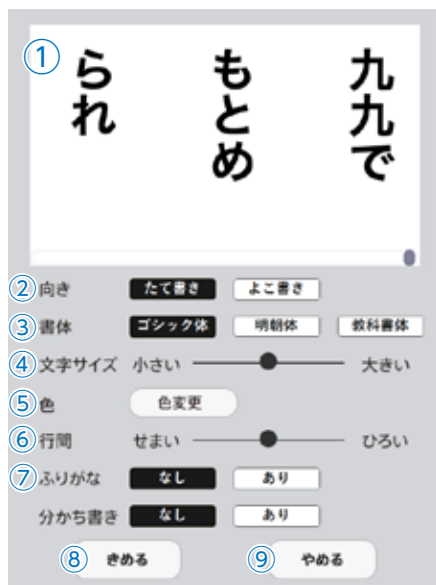
通常の紙面同様に、画面下にひらくタブがあります。クリックすることで、ツールバー・ひらくタブがの配置が左右反対側に切り替わります。詳しくは [➡p.26](#) をお読みください。

学習者支援の環境設定



学習者支援の表示設定を行うことができます。ボタンをクリックすると、環境設定メニューが表示されます。

環境設定メニュー



① **プレビューウィンドウ**: 現在の設定を表示します。

② **向き**: 文章の向きをたて書き、よこ書きに切り替えます。



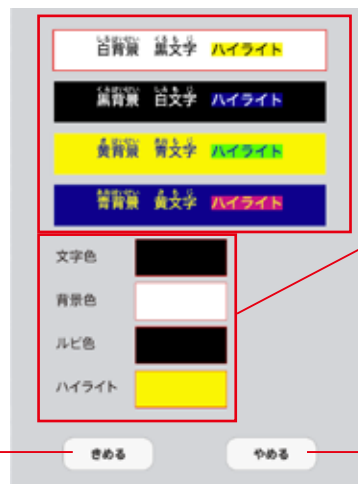
たて書きに設定した画面▶

③ **書体**: 書体を3つの中から選択できます。

④ **文字サイズ**: スライダーにある●をスライドさせることで、文字の大きさを変えることができます。

⑤ **色**: ボタンをクリックすると、色変更ウィンドウが表示されます。各ボタンを押すことで、学習者支援で表示される紙面の色を変更できます。

●色変更ウィンドウ



各ボタンをクリックすることで、あらかじめ設定された表示に変更することができます。

色の部分をクリックすると、カラー登録ウィンドウが表示され、文字色・背景色・ルビ色・ハイライトの各色を任意に設定できます。カラー登録ウィンドウについては▶ [p.9](#) をお読みください。

設定した色を決定します。ボタンをクリックすると、環境設定メニューに戻ります。

環境設定メニューに戻ります。

⑥ **行間**: スライダーにある●をスライドさせることで、行間を変えることができます。

⑦ **ふりがな**: ふりがなの表示・非表示を切り替えます。

⑧ **きめる**: 変更した設定を決定します。クリックすると、紙面に戻ります。

⑨ **やめる**: 紙面に戻ります。

ナビメニューについて



ナビボタンをおすと、ナビのメニューが表示されます。



① ② ③ ④ ⑤ ⑥

①ペン・マーカーボタン

ペンの設定画面をよびだし、紙面に書くことができます。

②消しゴムボタン

消しゴムボタンが押されたときと同様、書いたものを消すことができます。

③④まえ・つぎボタン

前のページやつぎのページに移動します。

⑤アクセシビリティボタン

次のメニューを表示します。

- かなボタン:紙面設定が開き、ふりがなのあり・なしを選べます。
- 白黒反転ボタン:同様に紙面設定が開き、白黒反転のあり・なしを選べます。
- リフローボタン:学習者支援の画面を開きます。

⑥最小化ボタン

ナビメニューを非表示にし、下のバーの中におさめます。

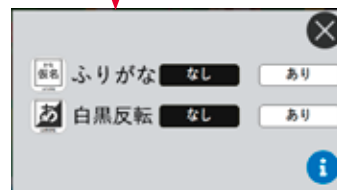
①



②



⑤



算数特有のツールの説明



① ノート

右のような白紙を表示します。ペンを使って記入したり、ふせん、スタンプや画像をおくことができます。左へドラッグすると次のページに移動します。作ったノートは、ツールバーの「保存」―「画像で保存」を押して、画像で保存することができます。ノートは左ページと右ページに分かれますが、画像は見開きで保存します。

● ほうがんし／くらいどり

下のほうがんし、くらいどりを押すと、背景に方眼紙や位取り表を表示します。



② ずけい

丸、三角形、長方形、正方形の線のみの図形を紙面におくことができます。まず図形をクリックし、色をクリックして、紙面上をクリックして図形をおきます。線の色は黒、赤、青、緑から選べます。



③ グラフ (指導者用のみ)

<グラフツールのCSVデータについて>

グラフツールのデータを変える場合はダウンロードを押して、サンプルデータのCSVファイルをダウンロードします。エクセルなどで開き、数値を変更してCSVで上書き保存してCSVアップロードを押し、ファイルを読み込ませるとデータが更新されます。(CSVファイルはUTF-8という文字コードで作られております。そのままエクセルで読み込むと文字化けしますので、エクセルの変換機能を利用して読み込む必要があります。エクセルメニューの「データ」「テキストまたはCSVから」をクリックして読み込みます)

㊦ 度数分布表

度数分布表のサンプルのデータを表示します。グラフ表示ボタンを押すと、度数分布表を表示します。

㊦ ドットプロット

ドットプロットのサンプルのデータを表示します。グラフ表示ボタンを押すと、ドットプロットを表示します。

㊦ 反比例のグラフ・㊦ 比例のグラフ

反比例、比例のサンプルのデータを表示します。グラフ表示ボタンを押すと、反比例、比例のグラフを表示します。

㊦ 帯グラフ・㊦ 円グラフ

帯グラフ、円グラフのサンプルのデータを表示します。グラフ表示ボタンを押すと、帯グラフ、円グラフを表示します。

㊦ ぼうグラフたて・㊦ ぼうグラフよこ

棒グラフのサンプルのデータを表示します。グラフ表示ボタンを押すと、棒グラフを表示します。

㊦ 折れ線グラフ

折れ線グラフのサンプルのデータを表示します。グラフ表示ボタンを押すと、折れ線グラフを表示します。

㊦ 表

表のサンプルのデータを表示します。





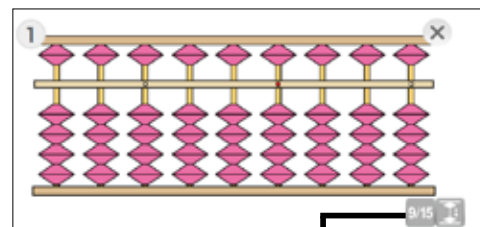
⑩算数ツール

・おはじきなどの「おく」ツール、定規やコンパスなどの「操作をする」ツール、ブロックなどを「おいて、操作をする」するツールがあります。



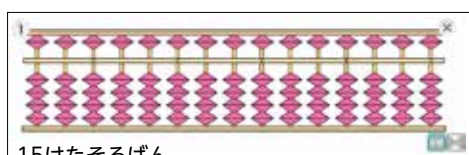
⑦そろばん:

そろばんは一度に4つまで表示できます。9けたと15けたの切り替えができます。玉を押すと上下位置が変わります。○位置をクリックすると定位点が変わられます。右下のボタンで玉を全てはらう「ごはさん」をします。



▲そろばん

9けた⇄15けた切りかえボタン ごはさんボタン



①とけい:

時計は一度に4つまで表示できます。長いはり、短いはりを自由に動かして時こくを表示します。連動ボタンをおすと、通常の時計のように長いはりを動かすと短いはりもともなって動きます。もう一度押すと連動しない時計にもどります。リセットボタンで12時の時刻表示になります。

時計▶

リセットボタン

連動ボタン

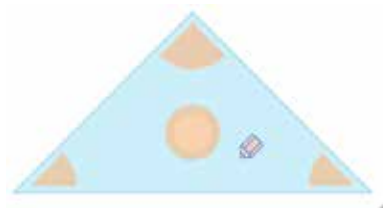
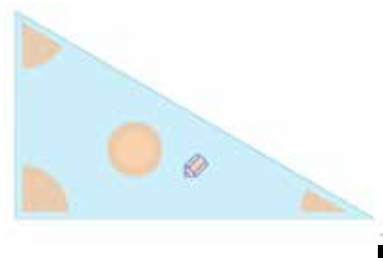
拡大縮小ボタン



⑨⑩三角定規: (2種類の三角定規があります)

三角定規を表示します。

- ・オレンジ色の部分をドラッグするとそこを支点に回転します。
- ・オレンジ色以外の部分をドラッグすると定規を動かします。
- ・右下のグレイの三角をドラッグして大きさを変更できます。
- ・えんぴつマークを押して、辺にそってドラッグすることで直線を描くことができます。
- ・かいた直線は、「消しゴム」で消せます。



⑪分度器:

分度器を表示します。分度器をクリックするとオレンジ色部分を表示します。

- ・オレンジ色の表示部分をドラッグすると回転します。
- ・オレンジ色以外の部分をドラッグすると移動します。
- ・右下のグレイの三角をドラッグして大きさを換えられます。



㊦ものさし:

ものさしを表示します。

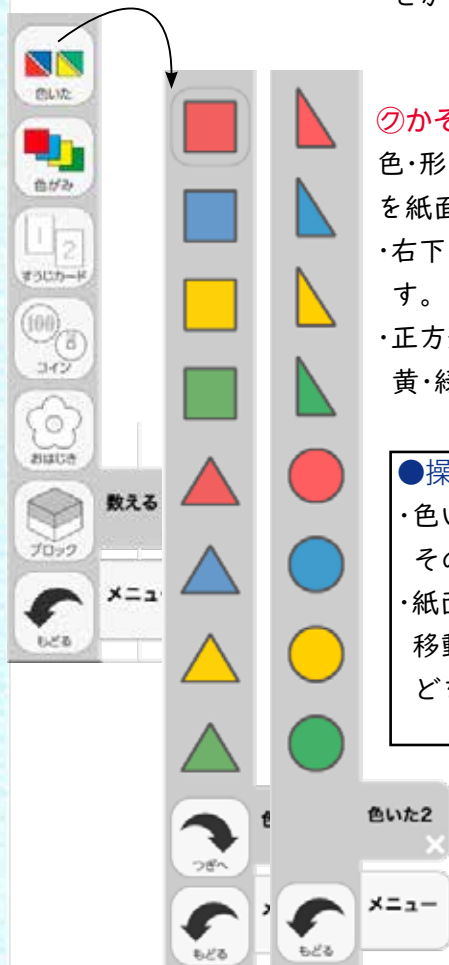
- ・オレンジ色の部分をドラッグすると回転します。
- ・オレンジ色以外の部分をドラッグすると移動します。
- ・右下のグレイの三角をドラッグして大きさを変えられます。
- ・えんぴつマークを押して、辺に沿ってドラッグすることで直線がかけます。
- ・「ものさし」やかいた直線は、「消しゴム」で消すことができます。



㊧コンパス:

コンパスを表示します。

- ・えんぴつの部分をドラッグすると半径を変えられます。
- ・えんぴつや上のペン以外の部分をドラッグすると移動します。
- ・上のペンをドラッグすると円がかけます。
- ・「コンパス」やかいた線は、「消しゴム」で消すことができます。



㊨かぞえる一色いた:

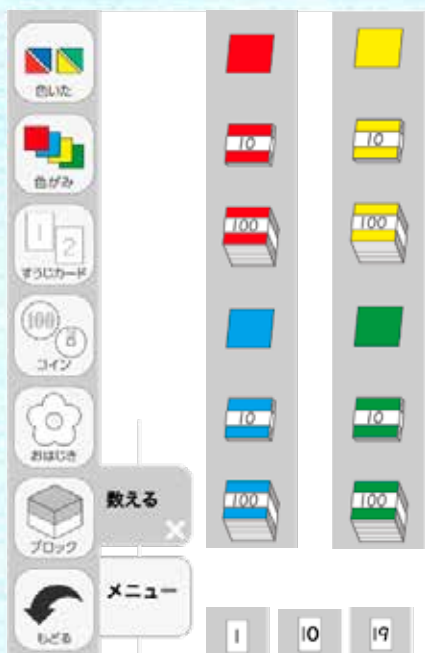
色・形を選んでクリックし、紙面をクリックすると色いたを紙面におきます。

- ・右下のグレイの三角をドラッグして大きさが変わります。
- ・正方形・正三角形・直角三角形・円の4通りの形、赤・青・黄・緑の4色から選びます。



●操作について

- ・色いたやカード、コインなどを紙面上におく場合は、そのものをクリックしてから紙面をクリックします。
- ・紙面においたものを移動するときは、ドラッグして移動します。けしごむツールをクリックして図形などをクリックして消すことができます。



⑦数えるー色がみ:

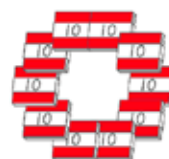
束の枚数・色を選んでクリックし、紙面をクリックすると色がみを紙面におきます。

- ・10まい束は、ダブルクリックで1まいずつに分かれます。
- ・100まい束は、ダブルクリックで10まいずつに分かれます。
- ・赤・青・黄・緑の4色から選びます。



10まい束をダブルクリック

100まい束をダブルクリック



⑦数えるーすうじカード:

0～20のカードを選んでクリックし、紙面をクリックすると数字カードを紙面におきます。



⑦数えるーコイン:

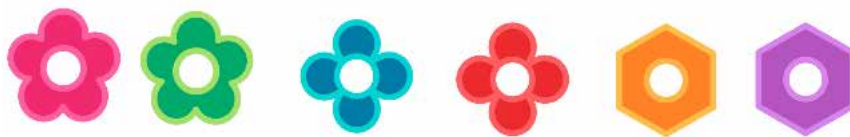
1円～500円のコインを選んでクリックし、紙面をクリックするとコインを紙面におきます。





②数えるーおはじき:

6種類のおはじきを選んでクリックし、紙面をクリックするとおはじきを紙面におきます。



②数えるーブロック:

1こ、10こ、100このブロックを選んでクリックし、紙面をクリックするとブロックを紙面におきます。

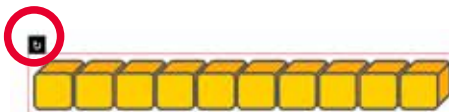
- ・10こ、100このブロックをおくと回転マークがでます。クリックすると縦・横が変わります。
- ・1こ、10このブロックを横か、縦に並べると、ブロックどうしがくっつきます。
- ・くっついたブロックはドラッグして動かせます。
- ・10こ、100このブロックのさかい目にマウスやポイントを当てると区切り線が表示されます。区切り線が表示されているときにダブルクリックすると切り離しができます。



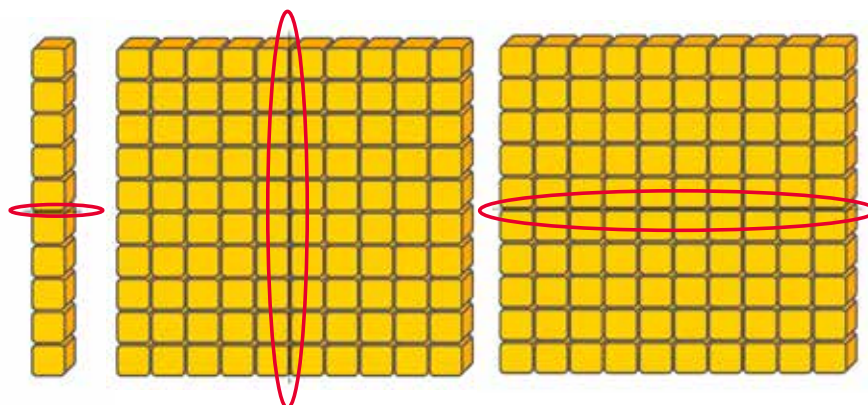
横に近づけると、右のようにくっつきます



たてに近づけると、右のようにくっつきます



回転マークをクリックすると、たて・横が変わります。



区切り線が表示されているときにダブルクリックすると切り離しができます。

算数特有の機能について

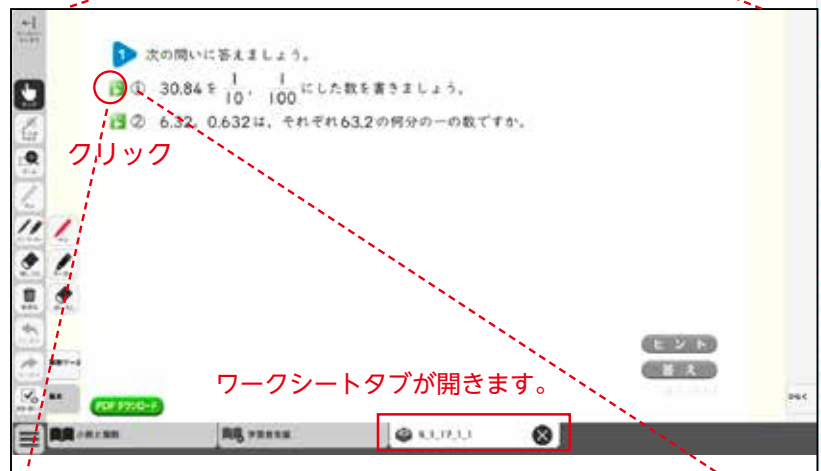
①ワークシートと解答表示

紙面中に  アイコンがある問題では、ワークシートを表示します。指導者用のデジタル教科書では、ワークシートに解答を表示させることもできますので、問題の答え合わせをスムーズに行うことができます。

①紙面中の  アイコンをクリックすると、ワークシートタブが開き、ワークシート画面に切り替わります。



②ワークシートの  アイコンをクリックすると、ワークシートの解答を段階を追って表示します。一通り表示し終わると、 のボタンに変わり、クリックすると消えます。



▲ワークシートタブ表示状態

③ワークシート右下の「ヒント」をクリックするとヒントを表示します。(紙面の表示を使っているものもあります)「答え」ボタンをクリックすると、全てのヒントと答えを表示します。

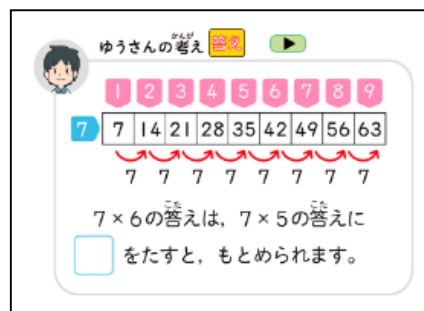
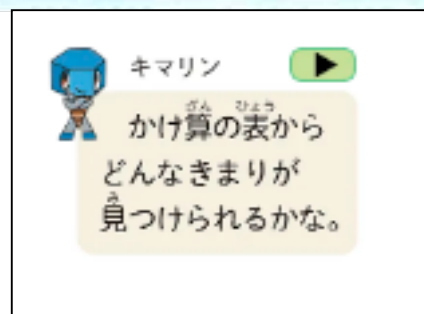


▲ワークシートタブ表示状態

②音声コンテンツ

紙面中のモンスターは▶ ボタンを押すと、音声が出ます。下に表示されるバーで操作します。

「説明しましょう」の指示のある問題は▶ ボタンを押すと、音声が出ます。下に表示されるバーで操作します。「答え」のボタンで説明の文が表示されます。(音声・答えとも指導者用のみ)



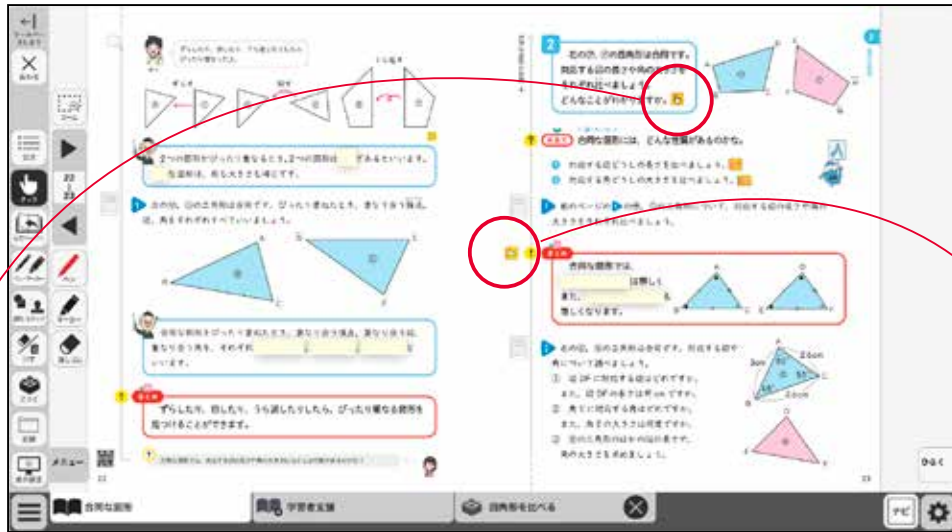
- ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦

- ①再生ボタン: 音声を再生します。
- ②時間表示: 右の時間はすべての時間で、左の時間は再生した時間です。
- ③スライダーバー: 再生位置を変えられます。
- ④もどる・スキップ: もう一度再生したり、スキップしたりできます。
- ⑤音量調節バー: 音量を変えられます。
- ⑥速さ調節: ゆっくり・ふつう・はやいの3つから速さを選べます。
- ⑦終わる: 再生を終わります。

単元のはじめのコマ送りアニメーションでは、キャラクターたちの音声再生されます。(音声バーは出ません。パソコンなどの音声を調節してください)



算数のボタン表示について



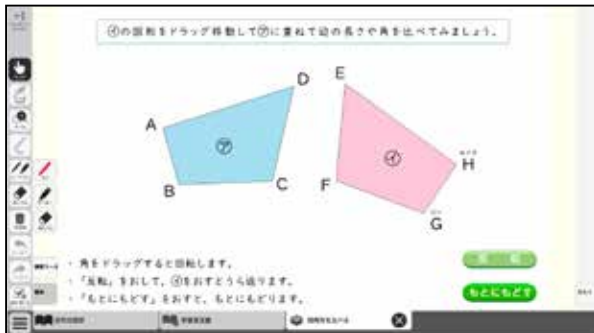
←操作コンテンツのボタン

操作をして、結果を確認する
コンテンツをよびだします。

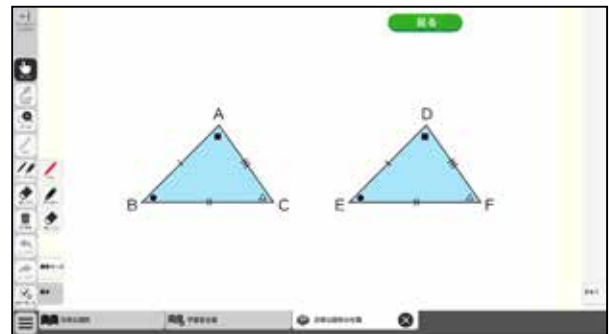


アニメーションのボタン→

アニメーションを見て、解き方の
ヒントなどを確認するコンテンツを
よびだします。



- ・操作方法などは画面上に表示をしています。
- ・コンテンツでは、ペンツールや算数ツールなども使用できます。
- ・教科書紙面に戻るときは、下のタブの×を押すか、一番左のタブを押すと紙面に戻ります。



- ・ボタンを押すと始まります。
- ・途中で止められるものもあります。
- ・教科書紙面に戻るときは、下のタブの×を押すか、一番左のタブを押すと紙面に戻ります。



←QRコンテンツ:アニメーション



←デジタル教科書:アニメーション



←QRコンテンツ:操作コンテンツ



←デジタル教科書:操作コンテンツ



←デジタル教科書:ヒント表示



←QRコンテンツ:補充問題(正誤判定)



←デジタル教科書:補充(練習)問題



←デジタル教科書:音声再生



←デジタル教科書:解答表示(指導者用のみ)



○Xチェック問題

↑デジタル教科書:補充問題の確認問題

※デジタル教科書にあるコンテンツは、「コンテンツ一覧表」でご確認ください。

制作・発行

学校図書株式会社

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町2-23-1

TEL: 03-6285-2948

URL: <https://gakuto.co.jp> Mail: digit@gakuto.co.jp